

富松城

跡に行きましたー!

富松神社 宮司の善見 壽男さんにお話を聞かせていただきました。善見さんは、「富松城跡を活かすまちづくり委員会」の代表で、地域の歴史や文化など「まち」の魅力情報を発信し、地域の教育力向上に取り組みられています。



【上から見た富松城跡】



【中世・室町時代に築城された城館のイメージ図】
富松城跡の土塁の位置は変わらなくても、
周辺の景色はずいぶん変わっています。



【道意線から見た富松城跡】

草木が茂っていて
ここにお城が
あったとは思えないなあ



富松城跡まつり
では

「富松城跡を活かすまちづくり委員会」では、
さまざまなイベントを行っています。

富松城跡の中で、富松町
周辺の歴史や年中行事、生活文化などにちなんだ題材を採用した「富松いろはカルタ」のかるた大会を行います。



上に登ってみよう!



とてもきれいに
手入れされていて
気持ちのいい
空間です!

建物の3階位の
高さで、昔は城下が
一望できたことが
よくわかりました。



ツリーイング、
忍者トンネルなど
楽しい遊びも
いっぱいです!



「富松の豆まき」は、
毎年富松神社で行われます。
鬼は富松神社氏子青年会の年男が、地元
で言い伝えられている親孝行の「富松の
茨木童子」の鬼に扮しています。



宮司さんのことば
昔見た景色を今の子ども達にも見てほしい。
自然を体験してほしい。
自然と共に生きてきた事を忘れず、共に生きる
知恵を身につけていくことの大切さを今後も
伝えていきたい。